

扇町公園の一部及び大阪市立扇町プール 指定管理業務
事業報告書
(令和7年度)

令和8年4月 提出
扇町公園スマイルパートナーズ

目次

- 1 指定管理者の概要
 - 1－1 指定管理者の概要
 - 1－2 組織体制
- 2 指定管理事業の達成状況
 - 2－1 全体計画の達成状況
 - 2－2 成果指標にかかる数値目標の達成状況
- 3 管理運営状況
 - 3－1 施設の開館時間・休館日
 - 3－2 職員の配置状況
 - 3－3 研修実施状況
 - 3－4 社会的責任、市の施策との整合性
 - 3－4－1 個人情報保護の取組み
 - 3－4－2 就職困難者の雇用状況
 - 3－4－3 環境保護対策の取組み
 - 3－5 施設等の維持管理状況
 - 3－5－1 施設の維持管理状況
 - 3－5－2 修繕実施状況
 - 3－6 安全管理・危機管理
 - 3－7 苦情・要望等の対応状況
 - 3－8 事故の対応状況
- 4 事業実施状況
 - 4－1 サービス向上の取組み
 - 4－2 利用促進の取組み
 - 4－3 施設の利用状況
 - 4－3－1 施設の利用状況
 - 4－3－2 利用者満足度の把握と反映状況
 - 4－4 魅力向上事業・自主事業の実施状況
 - 4－4－1 魅力向上事業実施状況
 - 4－4－2 自主事業実施状況

4－5 施設の有効利用

4－5－1 他施設との連携

4－5－2 地域・市民・NPOとの連携

4－5－3 プラットフォームの運営

5 収支状況

5－1 収支内訳

5－2 収支計画からの増減理由

5－3 利用料金収入明細

5－4 管理経費縮減の取組み

6 今年度の総括及び自己評価

7 次年度に向けた課題と目標

8 その他特記事項

9 別紙

1 指定管理者の概要

1-1 指定管理者の概要

(1) 施設概要

扇町公園（一般園地）

扇町プール

(2) 指定管理者

団体名称 扇町公園スマイルパートナーズ

代表者

大和リース株式会社 大阪本店
大阪市中央区北浜東4番33号
本店長 田邊 範幸

構成員

関西テレビ放送株式会社
大阪市北区扇町2丁目1番7号
イノベーション推進室長 中畠 義之

スポーツクラブNAS株式会社
東京都港区虎ノ門4丁目3番1号 城山トラストタワー26階
代表取締役社長 黒田 雅実

指定期間 (一般園地・駐車場) 令和5年4月1日～令和25年3月31日(20年間)
(扇町プール) 令和6年4月1日～令和25年3月31日(19年間)

報告対象期間 令和7年4月1日～令和8年3月31日(令和7年度)

担当者 扇町公園パークセンター 坂本

連絡先 06-4709-0010

扇町公園スマイルパートナーズ

団体名	役割
【代表団体】 大和リース株式会社 大阪本店	公園全体のマネジメント、大阪市との連絡調整、 一般園地の管理運営等
関西テレビ放送株式会社	コーディネーター業務、ソフト事業を担当
スポーツクラブN A S 株式会社	扇町プールの管理運営、健康増進に関するソフト事業を担当

(事業協力会社)

大和ライフネクスト株式会社・・・設備管理・駐車場運営管理

株式会社永将建設・・・植栽管理

大和ハウスパーキング株式会社・・・駐車場設備管理

栄伸開発株式会社・・・廃棄物分別収集運搬処分

2 指定管理事業の達成状況

2-1 全体計画の達成状況

●地域特性を考慮した管理運営

地域の方と連携するプラットフォームを運営し、目標をもって組成しました。(4-5-3 プラットフォームの運営で後述)

●人が集い・にぎわい・活気のある公園づくり

多くの方が扇町公園に訪れ、新たな繋がりや出会いとなる場の提供を目指したイベント運営を実施しました。(4-4-1 魅力向上事業の項目で後述)

●将来を見据えた持続可能な管理運営

大阪市の考える扇町公園のあり方を理解し、発展させるように意識した維持管理を実施しました。(3-5-1 維持管理状況で後述)

公園ボランティアと連携し花壇管理を行いました。

2-2 成果指標にかかる数値目標の達成状況

(1) 一般園地の利用者満足度

施設名	項目	目標値	実績値	達成率	分析
一般園地	利用者満足度	85%	96.6%	113.6%	有効回答数：176 質の高い管理運営と評価され、高い非常に満足度が得られた

(2) 許可施設及び魅力向上施設

施設名	項目	目標利用台数 ※指定管理者 独自目標	利用台数
扇町公園駐車場	利用者(件)数	50,000 台	66,429 台

3 管理運営状況

3-1 施設の開館時間・休館日

(1) パークセンター

施設名	開所時間	休所日
扇町公園パークセンター	午前9時から午後5時30分	土日祝及び年末年始 12月29日から1月3日

(2) 管理許可施設

施設名	供用日・供用時間	定休日
扇町公園駐車場	1月1日から12月31日まで 午前7時から午後11時まで	無し

3－2 職員の配置状況

(1) 総括責任者

総括責任者
坂本 侑亮

(2) 施設責任者等

施設名	施設責任者	その他職員
一般園地	坂本 侑亮	常勤職員 3名 非常勤 2名
駐車場	大窪 康之	
プール	片島 早苗	常勤職員 3名 非常勤 2名

(3) その他

その他責任者等	
電気主任技術者	公園 高元 幹夫 駐車場 猪俣 広和
防火管理者	駐車場 喜舎場 信努
設備管理従事者	新谷田 雅彦
コーディネーター	高橋 辰夫

3－3 研修実施状況

【代表企業】大和リース株式会社 大阪本店

(1) 基礎研修

研修名	開催時期	参加人数	備考
接遇研修（ユニバーサルマナー研修）	2月	5人	継続
個人情報保護研修	2月	4人	継続
人権啓発研修	5月	5人	継続
コンプライアンス研修	6月	4人	継続
安全衛生研修	7月	5人	継続
防災訓練	10月	4人	継続
応急手当訓練	10月	4人	継続
安全運転講習会	6月	1人	継続

(2) 専門研修

研修名	開催時期	参加人数	備考
樹木維持管理業務研修	1月	1人	継続

【構成員】関西テレビ放送株式会社

(1) 基礎研修

研修名	開催時期	参加人数	備考
安全衛生研修	7月	5人	継続
防災減災研修	11月	3人	継続

3-4 社会的責任、市の施策との整合性

3-4-1 個人情報保護の取組み

- ・基本的には出来る限り個人情報に該当する情報は取り扱わないこととし、業務上必要な情報については個人情報保護法及び各社で定める個人情報保護規定（USBなどは持ち出さない、データ管理の際はパスワードを設定、紙媒体は鍵付きロッカーで管理など）に基づき取り扱っています
- ・万が一漏洩があった場合に備え保険を付保しました。
- ・個人情報保護研修を実施し、職員の意識向上に努めました。
- ・情報管理責任者はパークセンター長である坂本が担いました。

3-4-2 就職困難者支援の取組み

団体名		障がい者雇用率	達成状況
【代表団体】	大和リース株式会社	2.55%	○
【構 成 員】	関西テレビ放送株式会社	2.25%	×
	スポーツクラブNAS株式会社	3.33%	○

（令和8年3月31日現在）

- ・障がい者法定雇用率を達成するための取組み

【関西テレビ放送(株)】

令和7年4月に新卒採用で1人が入社しました。令和8年度採用を対象に新卒採用ホームページに募集を掲載しました。一般の新卒採用と同時に採用選考を進めるとともに、障がいの学生専用の就職サイト（WEBサーナ等）における募集も検討しました。

現在1ポイント不足しています。

下記の各種採用説明会で、障がい者採用を実施していることを来場学生に対して行っています。

- ・マイナビ
- ・学情
- ・大学での説明会 等

また、採用ホームページで障がい者採用をひろく呼びかけたり、また障がい者も働きやすい職場を目指した研修を実施しました。

<研修>

新入社員を対象とした研修

- ・ユニバーサルマナー検定3級講習
- ・聴覚障がいと手話講座

- ・障がい者アーティストと作品を作る研修

など

- ・扇町公園内の事業で、就職困難者への支援活動の実施状況

プラットフォームのメンバーとして北区障がい者基幹相談支援センターに参画頂いて、広く意見交換し、自主催事等で支援に取り組んでいます。

3-4-3 環境保護対策の取組み

一般園地の取組み

- ・大阪市直営時代では平日のみの清掃を、加えて土、日、祝も行いました。さらに点検時の巡視員も清掃に加わるダブルチェックの体制でゴミの回収頻度を上げ、園内の美化に努めました。
- ・園内廃棄物を廃棄物ヤードに持ち込み、5種類（可燃、ペットボトル、缶、ビン、紙）に分別しました。
- ・一般廃棄物として処分していた落ち葉等を園内の緑地帯に敷設し処分量の減量、堆肥化することで消費還元を実施しました。
- ・園内に、バイオネストを設置し、清掃・剪定等の維持管理作業の中で発生する枝や落ち葉の堆肥化を行いました。また、看板を設置し、来園者へ環境保護対策の実例として紹介しました。
- ・外来種セイヨウタンポポの増加により在来種が減少している課題に対し、本公園では市民ボランティアと連携し、在来タンポポの保全・増殖に取り組んでいます。本取組により、生物多様性の保全および来園者の自然への関心向上に寄与しています。具体的には、カンサイタンポポおよびシロバナタンポポの生育環境の整備・維持を行い、約50株の定着を確認しました。
- ・扇町公園パークセンター前において、四季折々の草花を取り入れた花壇整備を実施しました。その結果、景観向上に加え、在来種のカマキリや蝶の飛来・生息が確認されるなど、生物多様性の向上に寄与しました。さらに、来園者による写真撮影や滞在の増加が見られ、公園の魅力向上および利用促進にもつながっています。

3-5 施設等の維持管理状況

3-5-1 施設の維持管理状況

(1) 扇町公園全体及び扇町公園パークセンター

【植栽管理】

○今年度の維持管理状況

頑張った点、工夫した点

- ・園内のサクラにエアースコップによる堅穴式土壌改良(5か所/本)を行いました。根鉢付近の根から細根の発根を促すよう工夫しました。

- ・一般廃棄物として処分していた落ち葉等を園内の緑地帯に敷設し処分量の減量、堆肥化することで消費還元を実施しました。
- ・GW前、台風前、大型イベント前等、園内の枯枝や枯損木等の危険樹木の除去を徹底し、樹木による災害を未然に防止することが出来ました。
- ・年4回の除草のタイミングを最適化出来るよう園内各所の草の状況を把握し、工程に反映させました。
- ・補助的に清掃員、巡視員も手取り除草を行い園内の雑草管理を総合的に行いました。
- ・限られた管理費の中で効果的な剪定が行えるよう中期計画を策定し、今年度は公園境界の高木を中心に強剪定を行いました。
- ・R5年度に切り下げた低木を低く維持し続け見通しを確保し、防犯面や不法投棄のリスクを低減しました。
- ・扇町公園の花の見どころを増やすため、パークセンター前花壇の整備を今年度も継続して行いました。来園者に年間を通じて花や緑を楽しんでいただけるよう、開花時期や景観の変化を考慮した植栽計画を策定し、季節ごとの植替えや維持管理を計画的に実施しました。これにより、四季折々の彩りを感じられる魅力的な公園空間の創出に努めました。
- ・園内で発生したクスノキの剪定枝をチップ化し、花壇等へ敷設することでマルチング材として再利用しました。これにより、土壌の乾燥抑制や雑草抑制といった管理効果に加え、クスノキ特有の香りによる快適性の向上が図られました。また、剪定枝の再資源化により廃棄物の削減にも寄与しています。
- ・園内において雑草管理の負担が増大していることを背景に、効率的な維持管理手法の検討を目的として、実生木の枯損に関する実証実験を実施しました。本実験では、対象となる実生木の断面に油を塗布し、袋で覆う処理を行い、その生育への影響を検証しました。その結果、完全な枯損には至らなかったものの、一部において生育の抑制および衰弱傾向が確認されました。

改善すべき点

- ・全体的に樹木が大きくなりすぎているという課題があり、「先ず危険箇所のゾーニングを行い、指定管理最初の5か年で支障枝や越境枝の剪定を行い、先ずは安全安心を確保する」という中期の植栽管理計画を策定したうえで、順次実施していきます。
- ・遊具付近の樹木では地面が踏圧の影響で硬くなり、生育不良の状態になっているため、エアースコップなどを使用して、耕すことで樹勢の回復をはかる必要があります。

○年間の樹木管理の出来高数量、実施回数

点検項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実施数量	目標値
樹木剪定 (高木)	—	—	—	—	—	—	10	—	—	—	12	4	26本	10本
剪定(枯れ枝・障害枝)	—	—	—	1	1	—	1	—	1	—	1	1	6回	3回
剪定(中木)	—	—	—	—	—	—	30	5	5	—	—	—	40本	15本
剪定(低木)	—	—	4,721	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4,721㎡	4,500㎡
剪定(生垣)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0㎡	—
花壇管理 (植替え・除草等)	1	—	—	1	—	—	1	1	1	—	—	—	5回	4回
灌水(夏季)	—	—	—	5	4	6	1	—	—	—	—	4	20回	20回
施肥	—	—	—	—	—	—	—	—	1	90	—	—	90本	0本
除草・草刈り (園路・広場含む)	18,600	—	19,150	150	19,000	500	—	—	19,150	—	—	—	76,550㎡	76,000㎡

【施設の清掃】

○今年度の維持管理状況

作業実績は別添資料「令和7年度作業実施表」を参照ください。

・頑張った点、工夫した点

大阪市直営時代では平日のみの清掃を土、日、祝も含めて毎日行い、さらに点検時の巡視員も清掃に加わるダブルチェックの体制で回収頻度を上げ、園内の美化に努めました。清掃頻度をあげることで土、日のイベント後もきれいな公園を維持することができました。

大阪市管理時はトイレにトイレットペーパー設置はありませんでしたが、ペーパーを設置することで来園者サービスを向上させました。朝一番に荒ゴミを拾い、その後細かな清掃を行うことで清潔な状態を長く保つよう工夫しました。

不適切利用（ホームレス滞在、放置自転車、犬のマナーなど）に対して、巡回や声掛け、団体への協力依頼を継続実施しました。

・改善すべき点

春や秋など行楽シーズンの来園者数が増える時期は廃棄物の発生量が増え、分別等に手間が掛かりすぎたため清掃負荷がかかりました。ゴミの持ち帰り啓発や季節変動に合わせた清掃員のシフト調整を行う等工夫して対応する予定です。

○年間の清掃の実施回数

日常清掃 365 日

作業内容：公園巡回清掃、トイレ日常清掃

トイレ定期清掃 4 回/年（4 月、7 月、10 月、1 月）

作業内容：床面ポリッシャー洗浄

側溝等清掃 1 回/年（2 月）

作業内容：側溝に溜まっている汚泥の除去

水景設備定期清掃 12 回/年

作業内容：水景内を高压洗浄機にて清掃

【施設の運転監視及び保安業務】

○年間の施設点検業務の実施回数

受変電設備保安業務 12 回/年

公園灯不点灯調査 12 回/年

夜間不点灯箇所が最小限となるよう電球交換の実施。

(2) 園地駐車場

①今年度の維持管理状況

- ・頑張った点、工夫した点

精算機をキャッシュレス決済に対応させ、利用者の渋滞緩和と利便性向上に努めました。

機器トラブルが発生した際は、コールセンターからの出動要請によりメンテナンススタッフが現場へ急行し、速やかな復旧に努めました。

昨年度に複数回駐車場エレベーターピットが冠水し利用停止状態となった事を受け、2025年6月にエレベーターピットへ雨水が浸入しないよう対策工事を実施しました。工事以降、浸水による利用停止は発生していません。

【駐車場の清掃】

- ・頑張った点、工夫した点

仕様書に基づき、清掃活動を行い、常に気持ちよくご利用頂けるように美化に努めました。

②年間の清掃の実施回数

地下駐車場 トイレ日常清掃 365日

地下駐車場 階段、トイレ定期清掃 4回/年(4月、7月、10月、1月)

地下駐車場 荒ゴミ拾い 365日

排水設備点検業務

汚水槽清掃 2回/年(9月、3月)

集水升清掃 1回/年(2月)

【施設の運転監視及び保安業務】

受変電設備保安業務 12回/年

昇降機保守点検業務

遠隔監視 12回/年

有人点検 4回/年(5月、8月、11月、2月)

法定点検 1回/年(8月)

消防設備機器総合点検 2回/年(9月、3月)

換気・排水設備点検 1回/年(9月)

自動ドア保守点検 4回/年(5月、8月、11月、2月)

パイプシャッター点検 2回/年(5月、11月)

建築設備定期検査 1回/年(9月)

防火設備定期検査 1回/年(9月)

3-5-2 修繕実施状況

(1) 一般園地 (14 件)

発生（確認）日	名称	エリア・場所	作業内容	修繕月日	備考
2024/07/26	タイル割れや縁石の外れ	園内各所	不陸修繕	2025/4/8	
2025/04/01	トイレの根詰まり	女子トイレ	和便器から洋便器へ変更	2025/9/22	市民の声が多かったため洋式化を行った。
2025/04/10	ピクトサインの色褪せ	トイレ出入口	ピクトサイン補修	2025/7/4	トイレを少しでも清潔で見やすい印象にするため、ピクトサインの付け直しを行った。
2025/04/10	引戸レール・ペーパーホルダー	多目的トイレ・女子トイレ	トイレ内補修	2025/9/24	
2025/04/24	トイレの小便器の詰まり	男子トイレ	詰まり修繕	2025/5/12	
2025/06/02	手摺り・格子破損	芝生広場	手摺り・格子補修	2025/8/1	
2025/06/07	公園灯不点灯	園内各所	公園灯不点灯調査	2025/8/1	
2025/06/07	公園灯不点灯	園内各所	公園灯不点灯修繕	2025/10/30	
2025/06/22	根上	公園北側喫煙ボックス横	根上修繕	2025/10/29	利用者の安全面と既存の楠を枯れないように十分な配慮を行った。

2025/06/22	根上撤去	公園北側喫煙ボックス横	根上撤去工事	2025/10/21	園路の見た目が変わらないように、既存のブロックを生かすような修繕を行った。
2025/06/25	ブランコ座板破損	市営住宅前広場	ブランコ座板補修工事	2025/8/4	
2025/10/21	ポールを支えるための金具の破損	扇町公園事務所側出入口	破損個所を溶接作業及び予備品製作	2025/11/25	
2025/11/01	樹木診断	園路各所	扇町公園樹木診断（4本）	2026/1/15	キノコが生えていたケヤキ4本の空洞率を図るため樹木診断を行った。
2025/12/26	複合遊具ヤーン巻き損耗	遊具広場	ヤーン巻補修工事	2026/3/27	

（２）許可施設

ア 扇町公園駐車場（３件）

発生（確認）日	名称	作業内容	修繕月日	備考
2024年8月、9月	東側階段雨水側溝整備工事	雨水側溝の整備	2025/5/12	エレベーターの冠水停止予防工事
2025/5/6	P1 グレーチング破損	破損したグレーチングを対策品へ交換	2025/9/18	
2025年7月3日	地下駐車場男子トイレセンサー修理	自動水洗センサーを代替	2025/8/29	

(1) 安全管理

扇町公園パークセンター

事故防止・危険防止のために日々の巡視点検を確実にを行い、危険を招く利用に対しては注意や声掛けを行うほか、施設の日常点検等を実施して必要な補修により常に安全を確保しました。維持管理業務上の作業中は安全対策としてカラーコーン等の設置や事前告知により来園者が誤って侵入することを防ぎました

新パークセンターに冷水器を設置し、パークセンター職員や、維持管理業者様の熱中症予防に努めました。

扇町公園駐車場

利用者の安全管理の為、日々の巡視点検を確実にを行い、危険走行を行う車等への注意や、障害物・危険物等を発見した際の除去等、不審者への声掛け等、犯罪の抑止にも努めました。

(2) 危機管理

実際に事故が発生した場合は、直ちに現場に急行して状況及び内容を把握し、負傷者の保護・救護、応急手当、救急車の要請、初動対応を適切に行うと共に、大阪市の担当部局に対して30分以内に報告を行いました。速やかに事故報告書を作成しました。

事故報告書については、対応完了後、パークセンター事務所にて適切に保管しました。

事故は初期対応が大切であるため、平常時から事故等に対応する体制と役割分担を確立し、事故発生時に速やかに対応できる体制を整えました。

(3) 体制等

消防訓練など、スタッフとして必要となる各種研修、訓練を適宜実施しました。

※詳細は、3－3 研修実施状況に記載。

3-7 苦情・要望等の対応状況

扇町公園パークセンター

意見	件数	対応
ホームレス(臭い、ゴミ放置、炊出し)	3件	声掛け、及び周囲の清掃を実施
音(太鼓、よさこい、イベント、集会)	3件	声掛けを実施及びイベント、集会に関しては申請時に注意喚起するよう徹底
車両乗入	2件	今後は10km以下で徐行するよう指導
芝生広場(ボール遊び)	3件	声掛けを実施
路上喫煙	1件	見かけた際は、声掛けをして注意
犬の散歩(ノーリード)	2件	見かけた際は、声掛けをして注意
広場でキャッチボール(硬球)	2件	見かけた際は、声掛けをして注意
遊具広場付近(ゴルフの練習)	2件	声掛けを実施
イベント事業者(ラーメンフェスにて出店者スタッフが店舗で出た汚水を広場周辺の集水桝に投棄した)	1件	運営者に事実確認と当該店舗の特定、集水桝の機能理解と使用について厳重に注意し、さらに投棄した当該の桝内の清掃を要請した。 催事終了後、運営者の責任のもと、当該桝の清掃を施した。

駐車場

意見	件数	対応
駐車場の事を伺うために、駐車場管理室へ電話しましたが、留守番電話対応のみで直接の対応はなく、その後の折り返し連絡も即座に切断され、お詫びの言葉等もなく、対応として不十分でした。	1件	事務所内で共有し、指導する旨をお伝えしました

3－8 事故の対応状況

扇町公園パークセンター

月別	事故内容	対応
4 月	園内女子トイレの個室にて自殺と思われる事案が発生	現場確認後、警察へ連絡。30 分ルールで報告。
8 月	遊具広場上の丘周辺にて遺体遺棄と思われる事案が発生。	曾根崎警察の指示のもと現場立会い
8 月	パークセンター前園路にて幼児と自転車がぶつかり、幼児が顔面負傷。	曾根崎警察の指示のもと現場立会い
8 月	Botanico 扇町公園のウッドデッキに車両が侵入し破損	ウッドデッキを修繕
12 月	南西角にて倒木(タイサンボク 6m～8m)	現地にて枯木の倒木を確認。再発防止として点検を強化。
12 月	公園事務所キュービクル敷地内にて自殺と思われる事案が発生	現場確認後、30 分ルールで報告。

第 2 駐車場

月別	事故内容	対応
6 月	第二駐車場の壁面泡消火設備に一般車が接触し、泡消火剤が噴出	泡消火剤は回収し、パイプおよびバルブを新品に取替。
6 月	第二駐車場の U 字バリカーにバスが接触しバリカーが曲がり破損	バリカーを新品に取替
7 月	北野病院隣のマンション建設資材搬入時、西松建設のトラックにより第二駐車場入口バリカーが破損。	西松建設にて新規バリカー弁済。

4 事業実施状況

4-1 サービス向上の取り組み

扇町公園全体

(1) 一般園地

- ・気軽に立ち寄りやすい位置へのパークセンターの設置

令和6年度に新たに設置したパークセンターで引き続き業務を行いました。令和6年度に引き続き、窓口には大型の配架棚を設置し、近隣施設やプラットフォームメンバーの案内などの配架を行いました。また大阪観光案内所よりパンフレットを預かり、配架に活用しました。受付には視覚障がい者用の相互で確認できるモニター「レルクリア」を設置、外国人来園者の為翻訳アプリがすぐ使える専用のタブレット端末も用意しました。窓には60インチ3基分のモニターを設置し公園広報に活用しました。また、20名以上入れる会議室ではプラットフォーム会議等近隣の方との拠点として活用しました。外部にはベンチを4基とオーニングを設置してくつろげる場を提供しました。園路の向かいの草地にはベンチから見えるよう花壇も設置しました。

- ・外国人来園者を中心に「公園のスタンプ」に関する問い合わせが増加していることを踏まえ、来園記念として利用できるスタンプを導入しました。スタンプは旅の思い出づくりとして一定の文化的需要があり、今後の観光客増加に伴い利用拡大が見込まれることから、来園満足度の向上および公園の魅力発信の強化につなげてまいります。また、来園者の出身国を可視化する取組として、世界地図にシールを貼付いただく仕組みを導入し、国際的な利用状況の把握および来園者同士の交流促進を図っています。

また同デザインのステッカーを作成し、来園記念やアンケート協力への謝礼として活用しました。

キッチンカーの設置

- ・各種イベント時にキッチンカーを配置し、飲食ニーズに対応することで来園者の利便性向上を図りました。これにより、園内滞在時間の延長を促すとともに、公園の賑わい創出に寄与しました。

イベントの開催

- ・地産地消をテーマとしたマルシェをはじめ、体験型イベントやワークショップなど多様なイベントを開催しました。イベント時にはキッチンカーも併設し、来園者の利便性向上を図りました。その結果、「また来たい」といった前向きな意見が寄せられるなど、来園満足度の向上および公園の賑わい創出、魅力向上に寄与しました。また、イベント実施にあたっては、近隣住民や一般利用者への配慮として騒音対策を講じるとともに、広場の一部を開放するなど、日常利用との両

立を図りながら運営を行いました。

園内通行の自転車車両について

- ・公園来場者に限らず多くの自転車車両が園内を通行している現状から、安心安全な公園運営の取り組みの一環として、自転車車両の通行マナーの向上を啓蒙し、また4月度より施行された道路交通法改正からも公園内での安全確保をすすめる取り組みを実践しました。
- ・パークセンターが企画する「扇町公園サクスデイ」において、園内南北のメインストリート（通称 FanFunWalk）を会場の中央園路として、自転車走行の自粛・押し歩きでの通行を実施しました。
- ・来園者、催事参加者には安全に滞在できたことを感謝され、また自転車走行車にはマナーとしてご理解いただけました。

熱中症対策について

- ・夏季の熱中症対策として、区民カーニバル開催時には北区役所および地域団体と連携し、パークセンター会議室を休憩スペースとして開放しました。また、パークセンター前のメイン園路（Fan Fun Walk）沿いの花壇への散水時には、周辺舗装への打ち水を併せて実施し、路面温度の上昇抑制に努めました。さらに、ボランティアとの花壇植替え作業時にはスポーツドリンクを配布し、参加者の体調管理と熱中症予防に取り組みました。

扇町公園 PR チラシの作成

- ・大阪市様と連携し、大阪・関西万博期間中の「大阪ウィーク」における扇町公園のPR チラシを作成しました。作成したチラシはパークセンター内に配架し、公園の魅力や取組の情報発信を行いました。

園路愛称の決定（Fan Fun Walk）

- ・扇町公園サクスデイおよび SNS を通じて、パークセンター前のメイン園路の愛称を募集しました。応募された候補名をプラットフォーム会議で協議した結果、「Fan Fun Walk」を採用しました。地域住民や公園利用者が参加して決定した愛称であり、公園への愛着や地域との一体感の醸成につながる取組となりました。

(2) 許可施設

ア 既存園地駐車場

① 駐車場利用料金について

周辺の状況は実際の稼働状況を踏まえ、常に最適な料金設定にて運営できるよう料金を設定しています。

2026 年 3 月現在、下記料金にて運営しています。

駐車場第 1	当日最大料金	1700 円
	夜間最大料金	500 円 (18-8)
	終日	30 分/200 円
駐車場第 2	一 般 車	営業時間内最大料金 1400 円 終日 30 分/300 円
	バ ス	60 分/1100 円

②障がい者への割引対応

大阪市公園条例第 15 条第 1 項第 4 号の規定による者に対する利用料金は 1 日当たり 350 円とし、現地管理人もしくはインターホンでの遠隔の割引処理ができるようにしました。

③キャッシュレス決済の導入

大阪市直営時代には導入されていなかったキャッシュレス決済（クレジットカード、電子マネー、QR コード決済）に開設時から対応する事で、利便性の向上と出庫時の渋滞緩和に取り組みました。

④駐車状況把握のシステム導入

駐車場稼働状況を過去のデータのみでなく、リアルタイムでも把握できるシステム（サクセスアイ）を導入し、適切な運営に活用しています。

⑤バス駐車場（駐車場第 2）の効率運営

第 2 駐車場の駐車枠レイアウトおよび設置機器を変更する事でバスの予約の無い日は一般乗用車の駐車場として開放する事で利便性を向上させました。

⑦安全性の向上

第 1 駐車場から関テレ側への連絡通路に歩行者が進入し接触する可能性があり、危険性が高い為、スロープ上部に歩行者進入禁止のパネルを取付け、連絡通路出口部分にも A 型看板を設置しました。

イ 扇町公園駐輪場

①放置自転車抑制

立地特性や周辺の有料駐輪場の料金設定を踏まえた料金設定とし、運営データを収集分析した結果を踏まえて最適な料金体系にて運営しました。

自転車の整理・誘導員（NPO 法人へ自転車整理業務を委託）を配置し、自転車を指定場所へ駐輪するように利用者へ促しました。

②扇町プール利用者が利用しやすい設定

扇町プール施設利用者にはカウンターにて QR コード割引券を発行し、プール施設利用時間は無料でご利用頂けるようにしました。

(1) 公園全体及び一般園地

- ・イベント情報の発信

Osaka Green Market、ワクワクいきものワールド in 扇町公園、あそべ〜る水族館、ホースパーク in 扇町、こどもちずカップ、扇町公園 縁日祭、みどりと花の扇町公園サンクスデー、わくわく花火スクール in 扇町公園、Corona SUNSET HOUR @ Botanico 扇町公園、北区 RRR フェスティバル、につぼん青果祭、OSAKA SAKE SQUARE 2025、楽天食いしんぼう祭、てんあわ夏祭り in 扇町公園、OBC ラジオまつり ふれあい広場 2025、カンテレ祭り！2025 よ〜いドン！&とれたてっ！フェス、大阪アジアグルメフェス 2025、扇町ランタンフェスタ vol.4、麺革命!! 背徳マシマシフェス 2025、扇町公園クリスマスサンクスデー、光ひろがる Fan Fun Walk、大阪ストロベリーフェスティバル 2026、全国春の旬 味覚まつり、扇町公園春のサンクスデー、春の火災予防運動防災運動オープニングイベント等を発信

- ・多言語対応

- ・バリアフリー対応

- ・他公園のホームページへのリンク掲載

- ・Instagram（フォロワー約 3,450 人、前年度約 2,200 人、前々年度 1,300 人）、X（フォロワー約 530 人、前年度 370 名、前々年度 197 名）[令和 8 年 3 月 31 日時点] イベントの周知や、花情報の発信等を小まめに行うことでフォロワーを大幅に増やしました。またイベントの雨天中止の際もいち早く投稿し、お客様満足度を下げないように工夫しました。

- ・扇町公園花情報とフォトスポットを配信

モクレン、サクラ、ジンチョウゲ、チューリップ、ナノハナ、アグロステンマ、ギリア、ツツジ、ヒマワリ、アジサイ、ビョウヤナギ、ヒガンバナ、キンモクセイ、スイセン、サザンカ、ボケ、ユキヤナギ等の花情報と、フォトスポットを配信

- ・各種メディアを活用した情報発信

関西テレビ放送にてイベント情報発信、ウォーカープラス、オオサカマニア

- ・テレビ番組撮影

とれたてっ！、犬と歩く、ウラマヨ！、おせち通販番組、土曜の朝はほめるちゃん、大阪おっ

さんぽ、サタデープラス、よーいどん、ロンダリング(ドラマ)、出川哲朗のこの先どうなる?、なるみ岡村のすぎる TV、news ランナー、news おかえり、等で扇町公園内を利用し撮影

- ・地域活動への参加（天神・天満阿波踊り実行委員会/フォトコンテストの審査会に参加）

- ・フォトコンテストの実施

2025 年 9 月 1 日から 2025 年 10 月 31 日までの期間でフォトコンテストを実施しました。

期間中は、多くの利用者から四季の風景やイベント時の様子、日常の公園風景など、さまざまな写真をご応募いただきました。

応募作品を通じて、利用者それぞれの視点から見た扇町公園の新たな魅力を再発見する機会となり、公園の魅力発信につながる有意義なイベントとなりました。

- ・ライトアップ事業の実施

ライトアップ企画「光ひろがる Fan Fun Walk」は、扇町公園における夜間利用価値の向上と、新たな公園利用ニーズの創出を目的として 2025 年 12 月から 2026 年 1 月の約 3 週間の期間に実施しました。本企画により、昼間中心であった公園利用を夜間へと拡張し、滞在時間の延長や回遊性向上、地域全体の賑わい形成に寄与しました。その結果、来園者数は昨対比 122.6%、関連売上は 133.1%となり、ナイトタイムエコノミー創出における公園活用の有効性を確認しました。

また、公園が単なる通過利用の場ではなく、“滞在し楽しむ空間”として機能することで、地域活性化や周辺事業者との連携強化にもつながる取り組みとなりました。

- ・万博連携レガシーの継承

パークセンター前花壇に万博会場の屋上緑化と同じ樹種を導入しました。ネモフィラ、アグロステンマ、ムラサキハナナなど、多彩な花々を植栽することで、これまでにない彩り豊かな景観を創出し、「新しい扇町公園」の魅力発信につなげました。また、来園者からは「きれいに育ててくれてありがとう」など、多くの温かい声をいただき、公園への愛着や利用満足度向上にも寄与しました。万博を契機とした景観づくりを地域へ継承し、公園価値向上につながる取り組みとなりました。

- ・遊具広場に扇町公園の写真の掲示

大阪市様が設置予定の遊具工事に伴う仮囲いへ、フォトコンテストで応募いただいた扇町公園の写真を掲示しました。これにより、工事期間中の殺風景だった空間に彩りが生まれ、公園利用者が楽しめる景観づくりにつながりました。また、フォトコンテスト応募者にとっても、自身の作品を多くの来園者へ披露できる機会となり、公園の魅力発信にもつながる取り組みとなりました。

(2) 許可施設

ア 扇町公園駐車場

- ・周辺の二輪車用の駐車場が少なく、需要が見込めることから第1駐車場の一部に二輪車用車室を設置し、駐車場予約サービス専用のバイク駐車場を設置しました。
- ・Google マップ上に扇町公園駐車場第1と第2を登録し、遠方からの利用者への周知を図りました。

(3) 分析

大学との共同研究について

大阪経済大学と連携し、「都市公園を活用したウェルビーイングの促進」をテーマとした共同研究を実施しました。研究では、①安心・安全確保のための公園設備パッケージとしてAEDへのアプローチを最適化する試み、②都市公園におけるプラットフォーム運営の課題と展望の考察（扇町公園を事例）、③プラットフォーム型事業における社会的価値の可視化（「採蜜体験」および「みどりのサンタ」のSR0I分析）の3つのテーマについて研究成果の報告を受けました。これらの知見を今後の公園運営や利用者サービスの向上に活用していきます。

人流分析の導入

携帯電話の位置情報データを活用した人流分析システムを導入し、扇町公園の利用実態の把握に取り組みました。分析結果を活用し、今後の賑わい創出や利用者ニーズに応じたイベント・コンテンツの充実を図っていきます。また、来園者の約3分の2が公園を生活動線として利用していることが判明しており、通過利用者を滞留利用へとつなげる仕掛けづくりが今後の課題であることを確認しました。

4-3 施設の利用状況

4-3-1 施設の利用状況

(1) 許可施設

ア 扇町公園駐車場

月別	利用台数（台）					
	今年度			昨年度		
		一般車	バス		一般車	バス
4月	5,040	5,022	18	6,819	6,807	12

5月	5,041	4,952	89	6,626	6,484	142
6月	4,766	4,615	151	6,728	6,641	87
7月	5,051	5,008	43	6,823	6,757	66
8月	5,761	5,716	45	6,836	6,811	25
9月	5,677	5,603	74	6,721	6,606	115
10月	5,810	5,687	123	6,120	5,972	148
11月	6,263	6,128	135	6,057	5,903	154
12月	5,740	5,660	80	4,629	4,554	75
1月	5,878	5,827	51	4,767	4,720	47
2月	5,306	5,207	99	4,530	4,428	102
3月	6,096	6,002	94	6,093	6,001	92
年計	66,429	65,427	1,002	72,749	71,684	1,065

イ 扇町公園駐駐輪場

利用 台数	今年度			昨年度		
	合計	園地	プール	合計	園地	プール
4 月	3,984	2,304	1,680	—	—	—
5 月	4,107	2,380	1,727	3,910	2,195	1,715
6 月	4,039	2,394	1,645	4,407	2,773	1,634
7 月	4,920	3,012	1,908	5,615	3,572	2,043
8 月	4,883	2,998	1,885	6,068	4,089	1,979
9 月	4,095	2,393	1,702	4,851	3,157	1,694
10 月	3,736	2,177	1,559	4,113	2,541	1,572
11 月	3,692	2,113	1,579	3,877	2,397	1,480
12 月	2,921	1,678	1,243	3,106	1,884	1,222
1 月	3,078	1,762	1,316	3,198	1,977	1,221
2 月	3,085	1,766	1,319	3,240	2,009	1,231
3 月	3,402	1,918	1,484	3,708	2,261	1,447
年計	45,942	26,895	19,047	46,093	28,855	17,238

(2) 行為許可件数

月別	有料				免除	
	件数 (件)		使用料 (円)		件数 (件)	
	今年度	昨年度	今年度	昨年度	今年度	昨年度
4 月	6 件	4 件	36,810 円	25,580 円	—	—
5 月	5 件	1 件	67,320 円	10,870 円	2 件	1 件
6 月	11 件	2 件	94,990 円	12,790 円	—	—
7 月	4 件	—	26,990 円	—	—	—
8 月	4 件	1 件	36,810 円	10,870 円	—	—
9 月	8 件	7 件	46,940 円	6,720 円	1 件	—
10 月	11 件	10 件	22,420 円	31,350 円	1 件	1 件
11 月	6 件	2 件	73,640 円	11,830 円	—	—
12 月	4 件	2 件	24,890 円	22,700 円	—	—
1 月	7 件	—	36,810 円	—	2 件	6 件
2 月	5 件	3 件	27,010 円	22,700 円	—	1 件
3 月	2 件	1 件	11,920 円	960 円	—	—
年計	73 件	33 件	506,550 円	156,370 円	6 件	9 件

4-3-2 利用者満足度の把握と反映状況

(1) 利用者満足度の把握と反映方法

施設名	年間 調査回数	調査対象・調査 方法・回答数	主な意見	意見の反映方法
一般園地及び公園 地下駐車場	4 回/年	調査対象：一般 来園者及び催事 参加者 調査方法：対面 アンケート 回答数：176 件	一般園地及び公 園地下駐車場の 整備運営全般高 い満足度が得ら れました。 一般園地内トイ レについて改善 を求める意見が ありました。 樹木の増植を希 望する意見があ りました。	(トイレ) 月次 モニタリング会 議で大阪市に報 告しました。

(2) 利用者満足度と結果分析

ア 一般園地及び有料施設

施設名	利用者満足度									
	満足		やや満足		やや不満		不満		無回答	
	今年度	昨年度	今年度	昨年度	今年度	昨年度	今年度	昨年度	今年度	昨年度
一般園地及び公園地下駐車場	63.1%	65.4%	33.5%	30.2%	1.7%	3.9%	0.6%	0.5%	1.1%	0%
質問内容	公園の管理運営に対して、総合的にどのくらい満足していますか 【その他質問事項】 ・公園の樹木や草花の管理状況はいかがですか ・公園施設の管理状況はいかがですか ・こども遊具の安全安心感はいかがですか・園路やトイレ等の清掃状況はいかがですか ・案内看板等はわかりやすく設置されていますか ・駐車場はいかがですか									
分析	質問事項：「公園の管理運営に対して、総合的にどのくらい満足していますか」に対し、96.6%（満足～やや満足を加算）の満足度が得られました。									

施設名	植栽に関する利用者満足度									
	満足		やや満足		やや不満		不満		無回答	
	今年度	昨年度	今年度	昨年度	今年度	昨年度	今年度	昨年度	今年度	昨年度
一般園地及び公園地下駐車場	78.4%	—	21.0%	—	0.0%	—	0.0%	—	0.6%	—

質問内容	公園の樹木や草花の管理状況はいかがですか
分析	満足度が高かった理由としては、いつ来園しても花を楽しめるよう、パークセンター前花壇の維持管理や季節ごとの植替えを丁寧に実施したことが大きいと考える。また、高木については、公園境界部を中心に重点的な剪定を実施したことで、景観の改善だけでなく、安全性や見通しの向上にもつながり、利用者の快適性向上に寄与したものとする。

施設名	施設に関する利用者満足度									
	満足		やや満足		やや不満		不満		無回答	
	今年度	昨年度	今年度	昨年度	今年度	昨年度	今年度	昨年度	今年度	昨年度
一般園 地及び 公園地 下駐車場	58.5%	—	25.0%	—	0.0%	—	0.6%	—	15.9%	—
質問内容	公園施設の管理状況はいかがですか									
分析	公園パークセンター、商業施設（Botanico 扇町公園、扇町茶屋）を対象に質問 特に商業施設においては認知度おまだ十分ではなく、公園利用者層と当該施設利用者層の 不具合が数値に現れた。									

施設名	こども遊具 に関する利用者満足度									
	満足		やや満足		やや不満		不満		無回答	
	今年度	昨年度	今年度	昨年度	今年度	昨年度	今年度	昨年度	今年度	昨年度
一般園 地及び 公園地 下駐車場	47.2%	－	26.1%	－	1.1%	－	0.0%	－	25.6%	－
質問内 容	こども遊具の安全安心感はいかがですか									
分析	施設の老朽化と、自然環境に伴う利用困難から、定常的な利用評価が低下している。 また、利用者層と回答者層の不合が数値に現れた。									

施設名	駐車場 に関する利用者満足度									
	満足		やや満足		やや不満		不満		無回答	
	今年度	昨年度	今年度	昨年度	今年度	昨年度	今年度	昨年度	今年度	昨年度
一般園 地及び 公園地 下駐車場	25.6%	－	12.5%	－	2.3%	－	1.1%	－	58.5%	－

質問内容	駐車場はいかがですか
分析	催事等の開催時は駐車利用はほぼ満車状態。来場手段の調査からも徒歩、自転車が多くを占めている。よって、利用者層と回答者層の不合が数値に現れた。

施設名	トイレ に関する利用者満足度									
	満足		やや満足		やや不満		不満		無回答	
	今年度	昨年度	今年度	昨年度	今年度	昨年度	今年度	昨年度	今年度	昨年度
一般園地及び公園地下駐車場	41.5%	—	23.9%	—	6.2%	—	5.1%	—	23.3%	—
質問内容	園路やトイレ等の清掃状況はいかがですか									
分析	トイレに関する満足度は一定の評価があるものの、園内の当該施設を敬遠する公園利用者も多く、近隣施設内のトイレを利用する実態となっている。									

4-4-1 魅力向上事業実施状況

(1) ハード事業

パークセンター

令和6年7月26日より、扇町公園パークセンターが新たにオープンし、運用を開始しました。駅出口から近くアクセスしやすい場所に位置し、誰でも気軽に立ち寄れるパークセンターとなっており、メインストリートに面した受付では、デジタルサイネージを活用した公園情報の発信に加え、有人による利用案内や苦情受付を行っております。また、落し物やイベント、車両乗入れに関するお問い合わせなど、公園に関する様々なご相談にも丁寧に対応しており、公園利用者や地域の皆様にとって、安心してご利用いただける情報発信とサービスの拠点を目指しています。今年度は、万博の開催影響もあり、特に海外からの利用者よりご要望の多かった「扇町公園オリジナルスタンプ」を新たに導入しました。また、来園者の出身国が一目で分かるよう世界地図を設置し、来園された国ごとにシールを貼っていただく参加型の仕組みも取り入れています。こうした取り組みにより、多くの方々から好評をいただいております。

水景エリア内カフェ

水景エリア内に位置する「Botanico 扇町公園」は、朝から夜まで利用可能なオールデイダイニングとして、ご家族連れやお子様に配慮したメニューを中心に提供し、来園者がゆったりと過ごせる空間づくりに取り組んでおります。テイクアウトやピクニックセットの販売、遊具レンタル等を実施しており、地域住民および公園利用者の憩いの場として好評を得ております。（累計利用者は56,816人）一方で、夜間の利用客数の伸び悩みを受け、単価帯の見直しを行うとともに、「扇町茶屋」を廃止し、団体利用向けの貸切空間へと転換しました。これにより、周囲を気にすることなく飲食を楽しめる環境を整備し、売上向上に向けた施策を段階的に進めて、昨年より団体貸し切りの予約が増加しています。また、気温の上昇に伴いピクニックセットのレンタルは好調で、利用件数は145件となりました。バドミントンや竹馬などの遊具レンタルも287件の利用があります。オープンから一定期間が経過し、認知度の向上が進んだことにより、昨年度に比べて売上および客数が前年同月比で100%を超える月も増加しており、売上は安定的に成長傾向を示しています。

人工芝エリア

カフェレストランの東側の水景施設エリアには、人工芝を用いた芝生広場を設置し、開放感のある空間を整備し、令和6年8月10日にオープンいたしました。SNS等で周知をした甲斐もあり、オープン後徐々に人気エリアとなり3月頃の繁忙時には毎日約50～100名ほどの利用があり、カフェのピクニックセットで楽しむ方もいました。人気エリアになったために、小学生のボ

ール遊びと赤ちゃんの遊びとが重なり、パークセンターへ危険だから注意してほしいと苦情が1日数件ありました。その苦情を受けて、ボール遊びは遠慮いただく注意喚起の看板を設け呼びかけた結果、苦情は収まり安全安心な人工芝エリアとなっています。

園内トイレの美装化

利益配分金が予定額を上回らなかったため、令和7年度は実施しませんでした。

水遊び・憩いエリアの設置

令和6年8月19日より、扇町公園内の「水遊び・憩いエリア」がオープンしました。既存の小川に設置されたポップアップ噴水では、複数の噴出パターンに加え、幻想的なミストの演出もお楽しみいただけます。さらに、18時以降にはLEDフルカラー照明と音楽が連動した噴水ショーも展開され、公園に訪れる皆様に涼やかで魅力的なひとときをご提供しています。お子様方の水遊びはもちろん、大人の方にもくつろぎと潤いを感じていただける空間となっております。

(2) ソフト事業

マルシェ in 扇町公園

有機農業を実践する生産者や、健康的な食生活の提案を目的とした飲食事業者の出店、エシカルな視点をもった商品の提供などを行い、大阪市都心部にある中核公園としてふさわしいマルシェを展開いたしました。4月から開始し、令和7年度は合計13回実施しました。令和8年は10月24日25日に大規模マルシェを予定しております。内容は変わらず、有機農業を実践する生産者や、健康的な食生活の提案を目的とした飲食事業者の出店、エシカルな視点をもった商品の提供などを行います。参加人数は令和7年度実績では7,765人となり、公園が賑やかになりました。

こどもちずカップ

親子で協力して取り組む運動種目や、子どもが一人で挑戦できるプログラムを中心とした体験型イベントを実施しました。あわせて、ヤマハ親子バイク教室を同時開催し、親子で体を動かす機会を提供しました。最寄り駅から近く、公共交通機関によるアクセスの良さについて来場者から好評をいただきました。来場者数は目標としていた5,000人を達成し、公園の賑わいを創出しました。

出張わくわくいきものワールド

いきものとのふれあいを通じて、参加者の生きるいきものへの理解を深めることを目的に4月・10月に開催しました。また、いきものと直接ふれあえることに加え、エサやり体験や一緒に記念撮影などのコンテンツを用意し、大人から子どもまで楽しみながらいきものについて学べる機会を提供するとともに2,111名の方に参加いただき、公園の賑わい創出につなげました。

防災マルシェ

「食」に＋で「防災」をテーマとしたマルシェイベントを開催することで、参加者が楽しみながら防災意識を高め、民間救急車の展示や AED 体験など非日常に役立つ実践的なスキル・知識を身につけることを目指したイベントを 9 月に開催し、1,500 名の方に参加いただきました。また、地域の食文化を楽しむことで、公園全体の賑わい創出に貢献することができました。

ホースパーク in 扇町（4 月、11 月、12 月）

サラブレッド・与那国馬・ポニーの 3 頭が来園し、多くの子どもたち、家族連れを楽しませてくれる体験型イベントを週末 2 日を年 3 回開催しました。4 月は桜舞うなかの乗馬は貴重な体験となりました。幼児から高齢者まで家族で楽しめる馬車では蹄の高らかな響きが心を和ませてくれと高評価でした。サラブレッドと間近にふれあうコーナーではその凛々しい雄姿が大人を感動させ、優しいまなざしが子どもたちを安心させてくれました。ホースショーでは乗り手の巧みな手綱さばきと饒舌な話術で会場全体が温かく馬たちを応援するひと時でした。11 月は公園南口エリアの木立に囲まれていつもと趣の違う貴重な開催となりました。12 月はサンクスイベントと共催で賑わいました。

各 2 日間開催。参加人数 各開催 500 人。

食いしんぼう祭

ネットに出店する全国の魅力的なグルメをオフライン(公園会場)でリアル(実店舗)に体験できる企画「食いしんぼう祭」を開催しました。(初開催)

残暑厳しい中の開催で、初日終了間近にはゲリラ豪雨に見舞われるスタートになりました。当初は来場者の出足が鈍かったですが、徐々に来訪者も増えて賑わいました。

祝日と週末の 4 日間開催。参加人数 30,000 人。

OSAKA SAKE SQUARE 2025

大阪の酒蔵を中心に関西各県の蔵元が集まるイベントを開催しました。(初開催)

薄曇りの中。時折強い日差しもあり、気温も上昇しましたが、朝から多くの日本酒ファンが詰

めかけた。天満駅周辺でも昼飲み文化が定着する当地で、多くの愛飲家に支持された企画となりました。

週末の2日間開催。参加人数 10,000 人。

ラジオまつり～ふれあい広場

長年市民に親しまれてきているラジオをツールとして、地域のコミュニケーションと扇町公園の賑わいのために「ラジオまつり」を開催しました。さらに防災ツールとして、会場内では「目の不自由な方に音の出る信号機」を送るチャリティ企画「ラジオチャリティミュージックソン」の募金活動も実施しました。開場前から多くの来場者列となった。名物の「カニ」（水産業者）は縮小されたが、本イベントの知名度の高さと実績から期待通りの集客となった。警察消防他公的団体の出展も多く、バラエティ豊かな企画で賑わった。

催事終盤には雨が降り出し、撤収時間3時間ほど作業ができないほどの本降りとなった。結果、作業終了が深夜0時を超えることとなった。

週末土曜日一日限りの開催。参加人数 5,000 人。

麺革命！背徳マシマシフェス

巷で注目の伝説ラーメンの秘伝を受け継ぐ、まだ誰も食べたことのない新感覚の創作ラーメンイベントを開催しました。

大雨に見舞われた初日以外、朝9時のオープンから連日行列が発生し、2時間待ちの店舗も出るほどの大盛況ぶりでした。

祝日と週末の4日間開催。参加人数 45,000 人。

扇町ランタンフェスタ

「ランタン打ち上げ」をメインイベントとし、多種多様な秋の味覚が楽しめるフードトラック、大道芸人のパフォーマンスショー、こども縁日、全世代の老若男女が秋を満喫できるイベントを開催しました。事前にランタン500基が完売し、さらに当日売り50基の購入がありました。天候にも恵まれ穏やかな夜を迎え、幻想的な打ち上げに多くの参加者を魅了しました。今回初めての試みとして、リラックスシート（有料）を用意し、打ち上げまでの寛ぎスペースを提供しま

した。打ち上げ時は概ね無風で、非常に穏やかな打ち上げとなりました。当園では4度目の開催となりました。今回も都会の夜を幻想的に彩る思い出の一夜となったと参加者から高評価を得ました。キッチンカー・縁日屋台・大道芸も好調で、ギャラリー併せて参加者も年々増え、扇町公園の名物イベントと評されています。

週末土曜日一日限りの開催。参加人数 2,000 人。

大阪アジアグルメフェス

アジア各国の屋台料理が集結するグルメフェス企画を実施しました。韓国・台湾・タイ・ベトナム・中国・インドなどアジア各国のフードが勢ぞろいし、各国の雑貨や文化体験ができる“アジアの博覧会”イベントとして賑わいました。初日は好天に恵まれ、多くの来場者で賑わいましたが、2日目は昼前から雨が降り出し、一時は強雨で来場者・店舗も身動きが取れない状況となり、足元はぬかるみ、排水に追われました。

週末2日間開催。参加人数 6,000 人（2024 年度 12,000 人）

カンテレ祭り！よ〜いドン！&とれたてっ！フェス 2025

関西テレビで放送の人気番組「よ〜いドン！」と「とれたてっ！」の地元密着の番組コンセプトを生かし、「人間国宝さん」に登場した職人の工芸作品や、「おススメ3」のコーナーに登場した個人店舗などが一堂に会するフェスティバルを実施しました。好天に恵まれ、朝から入場待ちの列が途切れないほど連日の賑わいとなりました。また園内商業施設「Botanico 扇町公園」からも出店、フォーやカレーパンが好評でした。

祝日を挟む週末3日間開催。参加人数 36,000 人

全国春の旬味覚まつり（旧名称：冬の味覚まつり）

全国から春の味覚を楽しめるグルメブースが勢揃いし、子どもが楽しめる遊具から防災を意識した展示など、イベントを通じて地域のコミュニティと防災意識の向上に寄与するアットホームな企画を実施しました。3月初旬とはいえ寒さも厳しく、集客も不調でした。

週末の2日間開催。参加人数 3,000 人

4－5－1 公園外施設との連携

(1) 周辺施設との連携

- ・北区民センター（指定管理者：一般財団法人大阪市コミュニティ協会北区支部協議会）

「北区民カーニバル」における健全な公園使用と今後の継続協力を提案し、誠意をもって対応しました。

- ・キッズプラザ大阪

キッズプラザ大阪とはアウトドア（公園広場）で子供たちとのふれあいに関心を持って準備しており、具体的な実施設計と運用について詳細の検討を継続しています。また、駐車場第2において、キッズプラザ大阪との取り決めのうえでの予約利用（バス）と一般車を併用できるよう、バス・一般車のスムーズな切替と運営を継続して行いました。

- ・扇町ミュージアムキューブ

文化創造の拠点として、公園を活用する提案を双方で情報を共有しながら取り組んできました。まずは双方のイベント情報、イベント予定を共有し、チラシ等配布物の配架を引き続き行いました。また、公園催事の企画に音響的配慮が求められるプログラム・イベントがあった場合は同施設利用を紹介しました。

- ・扇町スクエア（関西テレビ1階オープンスペース）

公園に隣接する扇町スクエアは、キッズプラザ大阪来館者にとって公園への重要な導線となっています。公園に隣接する施設（関西テレビ）が自用地で催すイベントについて、公園との一体感を意識した運営及び動線の確保を働きかけ、施設利用者の行動範囲を公園へ拡大することによって、来園機会の創出や公園の賑わい向上につなげました。

(2) 市内類似施設との連携

- ・花博記念公園鶴見緑地との連携

鶴見緑地から部材等の提供を受けて11月に「養蜂体験会」を実施しました。

また、「香り」を楽しむサステイナブルな公園環境の向上を目的に、8月19日から27日まで鶴見緑地で噴霧した「クスノキの生体水」の抽出残渣であるウッドチップを園地内に敷きならすことを、8月中に実験的に実施しました。公園利用者は、「さわやかな、いい香りがする」と好評いただきました。またこのウッドチップは香りのほかに、防草効果もあり、きれいな景観づくりに寄与しました。

- ・大阪城公園との連携

8/9 大阪城パークマネジメントの担当者とイベント事業について意見交換しました。イベント情報の共有と相互告知等の連携を検討しました。

4－5－2 地域・市民・NPOとの連携

・天神橋筋商店街2丁目から4番街までの各丁商店街と大阪天満宮が主催する「天神・天満阿波踊り」に協力し、イベントの賑わい、商店街の活性化に寄与しました。またスピンオフ企画として「てんあわ夏祭り」を扇町公園広場で開催し、阿波踊り連の皆様と来場者が「阿波踊りミニ教室」で盛り上がりました。

・北区バラの会ボランティアとの協働で年4回の花壇の花苗植替えを実施しました。ボランティアの皆様が円滑に作業ができるように事前準備を丁寧に行いました。この花壇は扇町公園の人気スポットとなっています。

・関西医科専門学校をはじめ近隣の学校や企業に、園内清掃ボランティアを実施して頂きました。また、個人ボランティアで園内トイレ清掃、除草、花植えボランティアを実施して頂きました。今後も地域に愛される公園を目指します。

・生活困窮者への就労支援や生活支援等を行うNPO法人に対する就労支援の一貫として、自転車駐輪場整理業務を委託しています。

下記の団体とは、扇町公園の活用に係る連携に向けて協議・検討し、来年度も引き続き協議・検討を予定しています。

・天神橋筋商店街事業組合・大阪市北区商店会総連合会・プラットフォーム加盟各社

4－5－3 プラットフォームの運営

(1) エリアマネジメントを構成する3態様

公園プラットフォームを下記の3者に分類しています。

①公園の賑わいと地域の活性化の実現を担うグローバルな実践者

②公園の魅力を内から創造し発信する伝道者

③地域の住環境と住民の健康福祉を願う公園利用の主役

それぞれ、プラットフォーム「スマイルパーク扇町」、公園コミュニティ「扇町公園もりあげ隊」、扇町公園地域連携協議会を活動モデルにし、それぞれの役割とそれらが担うエリアマネジメントとしての機能を実現することを目指し、引き続き取り組んできました。

(2) プラットフォーム「スマイルパーク扇町」

扇町公園を核とする地域連携の促進を目的に結成されたプラットフォーム「スマイルパーク扇町」

地域全体的な視点をもって、公園を活動拠点の中心と位置付け、参画頂いている各種公益団体、企業様、個人様にはメンバーとして扇町公園をより良い公園の成長に導く協力を頂いています。

さらにメンバー相互が連携し合い、その成果がまた公園にフィードバックされるような相互乗り入れの発展に期待し、参加メンバー個々がさらに活動の幅を広げるプラットフォームの構築を目指しました。

プラットフォームでは各メンバーの専門性と知見を共有し、扇町公園の魅力向上と地域との連携に資する企画を立案し、季節開催「扇町公園サクスデイ」を実施しました。

扇町公園のプラットフォーム「スマイルパーク扇町」のメンバーは下表のとおりです。

令和8年3月31日

所 属	活動種別
テラプロジェクト	緑化プログラム推進
扇町ミュージアムキューブ	地域文化振興
扇町・天満プロジェクト(医誠会)	健康福祉プログラム
U-mei (助産師の子育て支援)	子育て支援プログラム
北区障がい者基幹相談支援センター障がい者就労支援	障がい者就労支援
YON Kitchen	食育プログラム
大阪公立大学 起業部	社会実験プログラム
中西金属工業	地域連携及び社会実験プログラム
天神橋筋商店街	地域商業振興
グリーンマーケット	マルシェ企画
Botanico 扇町公園	扇町公園内テナント
チーム伊藤	防災/減災プログラム
(新規) NPO 法人 子どもは未来	未来創造プログラム

名称：「スマイルパーク扇町」

会議体メンバー：プラットフォームメンバー、扇町公園事務所、パークセンター(事務局)

開催頻度：1回／月程度、他協議すべき課題が発生した場合は随時

令和7年度開催実績

開催年月	主な議題
2025. 4①	・プラットフォーム企画(5/4)「みどりのサンタ DAY in 扇町公園」について ⇒全体コンセプト、プログラム構成を検討：メイン企画「みどりのサンタ」、サブ企画「みどりのキッズフリマ」 ・連携プログラム：住民参加プログラムについて ・会場レイアウト策定と要所のネーミングについて ・協賛、出展者及び参加者募集について ・宣伝広報について、他
2025. 4②	・プラットフォーム企画(5/4)「みどりのサンタ DAY in 扇町公園」について ⇒併催：オオサカグリーンマルシェ「扇町マルシェ」、こどもの日ワークショップ「柏もちをつくろう」実施打合せ ・会場自転車通行規制について ・メインストリートの愛称募集 ・協賛ブースの会場配置、他
2025. 5	・プラットフォーム企画(5/4)「みどりのサンタ DAY in 扇町公園」について ⇒実施報告、課題総括、自転車通行規制の効果 ・メインストリートの愛称募集の状況
2025. 6	・メインストリートの愛称について審議、決定「FanFunWalk」 ・今後のプラットフォーム企画及び活動について
2025. 7	・公園スタンプの導入について ・公園トイレ等、公共施設の管理につて ・今後のプラットフォーム企画及び活動について (予告) 大型遊具の更新工事について
2025. 8 テラプロジェクト オフィス 大阪富国生命ビル 4階「まちラボ」 Aルーム	・公園設備の整備について ・園内事故防止について ・「よさこい」「球技スポーツ」等の公園使用について ・今後の開催予定イベント

2025. 9	・公園安全管理について（現状報告） ・冬期公園活性化及び賑わい創出について ・冬期屋外プール施設活用について ・今後の開催予定イベント
2025. 10	・公園安全管理について（現状報告） ・冬期公園活性化及び賑わい創出について ⇒クリスマスイベント、イルミネーション&ライトアップ、クリスマスプログラム ・冬期屋外プール施設活用について ・今後の開催予定イベント
2025. 11	・冬期公園活性化及び賑わい創出について ⇒クリスマスイベント、イルミネーション&ライトアップ、クリスマスプログラムの実施概要 ・公園花壇等ボランティア活動について ⇒R8.4以降の丸花壇、活動に対する感謝表明 ・今後の開催予定イベント
2025. 12	・冬期公園活性化及び賑わい創出について ・イルミネーション&ライトアップ実施概要 ・クリスマスイベント 「扇町公園クリスマスサクスデイ」 枠を設置、プログラム最終確認 ちんどんオープニング♪ ペットボトルツリー作り「みどりをたてまつりづくり@扇町」 クリスマスミニスイーツ作り NAS キッズダンスパフォーマンス ・共催イベント：大阪グリーンマーケット、ホースパーク in 扇町、キッチンカー大集合

2026. 1	・ 冬期公園活性化及び賑わい創出について ⇒実施報告：イルミネーション&ライトアップ、クリスマスイベント 「扇町公園クリスマスサクスデイ」 ・ 防災企画について (併催：大阪市消防局「春の火災予防運動オープニングイベント」) 実施日：3月1日(日) ⇒ジシン本企画、防災関連技術展示「災害時にテレビ電波を用いた情報伝達活用技術モデルの紹介」、「かまどベンチ」の運用デモ ・ その他、事業関連報告、今後のイベント予定
2026. 2	・ 冬期公園活性化及び賑わい創出について ⇒イルミネーション&ライトアップによる人流調査報告 ・ 「扇町公園サクスデイ」設置(シリーズ化、季節開催) ・ 防災企画について ⇒「扇町公園春のサクスデイ」防災と火災予防運動 枠を設置 防災プログラム企画の最終確認 ・ その他、事業関連報告、今後のイベント予定
2026. 3	・ 「扇町公園春のサクスデイ～防災と火災予防運動～」の実施報告 ・ その他、事業関連報告、イベント予定 ・ 5/4(祝・月)「扇町公園サクスデイ～みどりのサンタ～」企画について ・ プラットフォーム「スマイルパーク扇町」と公園コミュニティ「扇町公園もりあげ隊」を統合し、新年度からプラットフォーム「スマイルパーク扇町」で再始動することを提案、承認。

図 プラットフォーム概念図



(3) 公園コミュニティ「扇町公園もりあげ隊」

扇町公園愛好者ら有志による公園コミュニティで、メンバーの趣味や特技を生かした自己表現を扇町公園で実践し、豊かな公園の実現と仲間の輪を広げるコミュニティ活動をパークセンターと共に企画立案し、運営にご協力を頂きます。次の事例に取り組んで参りました。

- ・植栽花壇企画
- ・プログラム企画
- ・ボランティア企画

名称：「扇町公園もりあげ隊」

会議体メンバー：扇町公園愛好家有志、パークセンター(事務局)

開催頻度：1回／月程度、プラットフォーム開催に連動して合同開催する場合あり

令和7年度開催実績

プラットフォーム「スマイルパーク扇町」と合同で開催。

メンバー様より

- ・花壇及び自然植生について個別提案を頂きました。
- ・公園スタンプ、ステッカーについてアイデアとサンプル作成をお手伝い頂きました。

(1) 公園地域連携協議会「扇町公園地域連携協議会」

扇町公園が地区公園として、近隣地域とより良い関係性を構築し、公園との連携について意見交換し、各地区住民の親睦と健康福祉の向上を図ることを目的とします。以下の事例に取り組んで参ります。

- ・地域コミュニティイベントの企画立案
- ・扇町公園に顕在化する不適切な利用実態の健全化

名称：「扇町公園地域連携協議会」

対象地区：公園に隣接する5地区（済美、北野、北天満、菅北、堀川）

会議体メンバー：上記対象5地区、大阪市北区役所、扇町公園事務所、パークセンター(事務局)

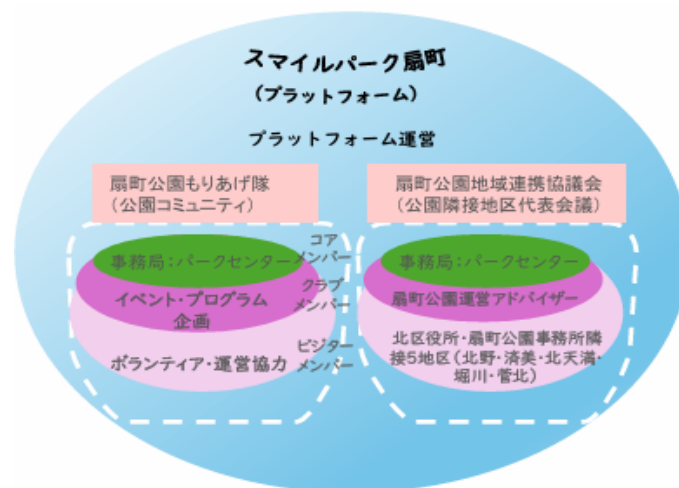
開催頻度：2回／月程度、他協議すべき課題が発生した場合は随時

令和7年度開催実績

開催年月	主な議題
2025. 5	・5/4 開催「扇町公園サンクスデイ」の報告 ・公園内施設（南北メインストリート）の愛称募集について ・今後のイベント、催事 企画 について ・扇町公園指定管理事業 運営状況について ・公園利用の健全化について（広場、芝生広場） ・地元住民が参加する催事企画を検討 ・大型企画（クリスマスイベント、夏祭りなど）の誘致と実施について ・他、今後の当協議会の進め方
2025. 7	・7/20 開催「わくわく花火スクール」の報告 ・扇町公園スタンプの導入についての報告 ・今後のイベント、催事 企画 について ・扇町公園指定管理事業 運営状況について ・公園利用の健全化について（広場、芝生広場） ・地元住民が参加する催事企画を検討 ・大型企画（クリスマスイベント、夏祭りなど）の誘致と実施について ・他、今後の当協議会の進め方

2025. 9	・ 8/30-31「てんあわ夏祭」(天神・天満阿波おどり連携企画) の報告 ・ 10/19 北区民カーニバルへの協力について ・ 冬期公園の賑わい創出：クリスマスイベントの誘致と実施について ・ 今後のイベント、催事 企画 について ・ 扇町公園指定管理事業 運営状況について ・ 公園利用の健全化について (広場、芝生広場) ・ 地元住民が参加する催事企画を検討 ・ 他、今後の当協議会の進め方
2025. 11	・ 10/19「北区民カーニバル」、10/26 移民政策反対集会「護虎会」、10/31-11/3「麵革命!!背徳マシマシフェス」の報告 ⇒催事における諸課題について ・ 12/20 プラットフォーム「スマイルパーク扇町」企画及び冬期公園の賑わい創出：イルミネーション&ライトアップ企画 (指定管理事業者) について ・ 今後のイベント、催事 企画 について ・ 扇町公園指定管理事業 運営状況について ・ 公園利用の健全化について (広場、芝生広場) ・ 地元住民が参加する催事企画を検討 ・ 他、今後の当協議会の進め方
2026. 1	・ 12/20 クリスマス企画「扇町公園クリスマスサンクスデイ」及び 12/20-1/10 (冬期公園の賑わい創出) イルミネーション&イルミネーション企画「光ひろがる FanFunWalk」の報告 (アンケート結果、人流調査結果) ・ 花壇ボランティア (4 月～) について ・ 自転車通行規制について ・ 今後のイベント、催事 企画 について ・ 扇町公園指定管理事業 運営状況について ・ 公園利用の健全化について (広場、芝生広場) ・ 地元住民が参加する催事企画を検討

	・大型企画（クリスマスイベント、夏祭りなど）の誘致と実施について ・他、今後の当協議会の進め方
2026. 3	・3/1 扇町公園春のサンクスデイ～防災・火災予防運動～、3/7-8 全国春の旬味覚まっりの報告 ・花壇ボランティア（4月～）について ・自転車通行規制について・今後のイベント、催事 企画 について ・扇町公園指定管理事業 運営状況について ・公園利用の健全化について（広場、芝生広場） ・地元住民が参加する催事企画を検討 ・大型企画（クリスマスイベント、夏祭りなど）の誘致と実施について ・他、今後の当協議会の進め方



5 収支状況

5-1 収支内訳

令和7年度は、収入70百万円に対し、支出110百万円と、40百万円の赤字となりました。

収入については、その他収入の駐車場事業で収益を確保したものの、魅力向上事業では、収益を減らしました。支出においては、人件費や水光熱費が収支を圧迫しました。

その他収入の魅力向上事業の赤字は、ハード事業において、魅力向上施設の建設で、収入を得られたものの、減価償却費等の支出を賄えるほどではなかったことが要因です。又、ソフト事業におきましても、夏期は近年の猛暑傾向および熱中症リスクの高まりを受け、来園者の安全確保を最優先としたためイベントの開催を多く行わず、駐車場収益やイベント収益が伸びなかったことや、猛暑により、集会やロケーション等の行為許可使用料が伸びなかったこと、が収益を増やせなかった要因です。

支出については、人件費・事務費が計画よりも大きく上回り、全体収支で赤字になる大きな要因となりました。

※別紙 5-1 収支総括表 参照

5-2 収支計画からの増減理由

駐車場の管理運営収入は、駐車場利用台数増加で、収益を計上しましたが、魅力向上事業は、投資した減価償却費が大きく影響して、収益を計上することが出来ませんでした。人件費支出は、公園利用者に手厚いサービスを提供するため、管理業務に人材を割いた結果、支出が計画を上回りました。具体的には、日常的な迷惑行為の是正や、苦情・要望の対応、落とし物対応、案内等の窓口対応他の大阪市公園条例に基づく適切な管理を実施するための要員、経理及び庶務業務としての要員です。

5-3 利用料金収入明細

※別紙 5-3 収支明細書 参照

一般園地

簡易な修繕については直営にて実施しました。ボランティアの方々にご協力頂き、清掃の頻度を上げることができました。

昨年と同様に引続き園地維持管理で発生した落ち葉の一部を一公園南の緑地や土がむき出しになっている雑草地等に将来的な腐葉土として散布することにより廃棄物としての排出量を削減しました。

扇町公園駐車場

地下駐車場第1、第2における昨年実施した照明のLED化も含め電気使用量の節減を実施しました。

6 今年度の総括及び自己評価

○一般園地の維持管理

①清掃・美化活動の強化

- ・清掃頻度を週 5 回から週 7 回に増やし、園内の美化を推進。
- ・除草作業の実施時期を草の成長状況に合わせて調整し、景観維持に配慮。

②快適な空間づくり

- ・テーブルベンチの期間限定設置（腰壁付 6 基・7～2 月）。
- ・オーニング付きベンチ（4 基）の新設、既存木製ベンチの改修を実施。

③安全・景観への配慮

- ・築山や園路、滑り台周辺の補修を行い、安心して利用できる環境を整備。

④適正利用の促進

- ・不適切利用（ホームレス滞在、放置自転車、犬のマナーなど）に対して、巡回や声掛け、団体への協力依頼を継続実施。

⑤環境配慮と資源循環

- ・廃棄物を分別・リサイクルし、園内の廃棄物削減に貢献。
- ・落ち葉や枝を園内の緑地帯に再利用、堆肥化するなど循環型管理を導入。

⑥園内緑化と魅力向上

- ・花壇の新設や草花の植栽、レストラン前へのプランター設置を通じ、園内の緑の魅力を向上。

⑦情報発信・利用促進

- ・ホームページや SNS、掲示板、モニターを活用してイベント情報などを発信。
- ・パークセンター入口に配架棚を設置し、地域情報の発信拠点として活用。

このように、清掃や安全対策、緑化活動、情報発信など多方面にわたり、利用者の快適性と公園の魅力向上を図る取組を進めています。

○駐車場の管理運営

【利便性向上】

- ・開設時より、決済方法を多様化（現金、クレジット、電子マネー、QR 決済）させる事で利用者

の利便性向上と渋滞解消に貢献しています。

- ・駐車場第2において、キッズプラザ大阪との取り決めのうえでの予約利用（バス）と一般車を併用できるよう、シャープ製のセンサー式機器を導入し、バス・一般車のスムーズな切替と運営を継続して行いました。

- ・駐車場第1においてR6年2月に予約専用の大型バイクも対応可能なバイク駐輪場を設置し、利便性を向上しました。

【料金変更】

- ・駐車場第1において、近隣の競合コインパーキングの閉鎖等の周辺環境の変化により利用が急増した為、公園の利用者にとっての利便性を確保する事を目的で料金変更を実施しました。

【安全性向上】

- ・歩行者が車路に進入し、車両と接触事故を起こす危険があった為、大型の歩行者通行止め看板を設置し、事故の危険性低減に取り組みました。

○駐輪場

- ・大阪メトロ扇町駅周辺に自転車が違法駐輪されている状況を打開するため、扇町プール周辺に有料駐輪場を整備しました。その結果、プール周辺の不正駐輪はほぼ解消できました。

- ・NPO 法人 Homedoor へ自転車整理業務を委託し、金銭面だけでなく、駐輪場利用者とのコミュニケーションが生まれる場を提供する事で、就労支援活動に貢献しています。

○魅力向上事業

①ハード事業

- ・魅力向上ハード整備の取り組みについては、令和6年度に指定管理事務所・レストランカフェ、芝生広場、イベントエリアの整備を行いました。

②ソフト事業

- ・定期開催も地域に根付きつつあるマルシェイベント『OSAKA グリーンマルシェ in 扇町公園』月2回の定期開催イベントで令和7年度は13回実施し、利用実績は7,765人。公園が賑やかになりました。

- ・地域の親子が楽しめるような体験イベント『出張わくわくいきものワールド』、『採蜜体験会』、『香るミストシャワー体験会』などを実施しました。イベントを通じて親子のコミュニケーションを醸成できるような内容を今後も実施していきます。

- ・公園全体の魅力向上に繋がる複合イベント『ロハスパーク梅田@扇町公園』、『大阪アジアグルメフェス』、『冬の味覚グルメフェス』、『魚ジャパンフェス in 大阪@扇町公園』を実施しました。大阪産やSDGs、季節感、ふくしま・能登を応援！などそれぞれ公園にマッチするテーマに多くの方に来園頂き、公園の魅力向上に寄与しました。

- ・定番の馬企画「ホースパーク in 扇町」、「扇町ランタンフェスタ」を開催し、扇町公園の企画として地域から高評価をいただける優良コンテンツに定借してきました。
- ・関西テレビ放送が構成員である強みを活かし、扇町スクエアと連携し『カンテレ WHO's FOODS FES』を開催しました。公園の範囲に捉われないイベントの実施を行い、地域の活性化につなげました。公園に通じる社屋1階のオープンスペースを機能的に活用することで演出の幅が広がり、キッズプラザ大阪来場者への訴求もできました。また催事中継やロケーションを臨機に展開し、速報性と話題性をリアルにメディア露出することで公園の魅力発信に寄与した。
- ・初年度に引き続き、令和7年度も扇町公園の魅力発掘と認知度向上を課題と認識し、多種多様な催事を企画し、実施してきました。また新施設の完成と開業による、さらなる公園の魅力向上に努めました。公園利用者、地域住民の意見も真摯に受け止め、今後の企画においても改善すべき点、強化すべき点を整理し、より魅力的な事業となるよう取り組んで参ります。また、短期開催の催事の実態が飲食提供、物品販売等の露店展開が大勢となる傾向もあり、公園としての利用価値を発揮できているか、検証すべき課題と考えます。一方で『イベント』が主体となる催事を企画し実施するために、効果的な期間・規模を精査し、さらに演出を強化することによりイベント本来の魅力を最大限に高めた扇町公園唯一の文化を創出します。

○プラットフォームの運営・コーディネート業務

- ・プラットフォーム、公園コミュニティ、地域連携協議会の3体がそれぞれの役割が機能するよう、見える活動を実践し取り組みました。プラットフォームが企画・運営する住民参加の催事の計画を立ち上げました。各メンバーには専門分野での提案と参加を募り、季節の催事として地元への認知度と定着を目指しました。
- ・公園催事が広く地元への有形無形の還元が成され、両者を繋ぐコーディネートに努めました。
- ・季節開催の「扇町公園サクスデイ」枠を設定し、地元地域の方が気軽に参加できる「安心・安全」をモットーにした手作りイベントを開催しました。特に会場レイアウトにおいては、イベント事業者主体の催事とは異なり、南北園路（FanFunWalk）をメインストリートとしました。両側の施設及び広場と一体に「歩行者天国」ならぬ自転車フリーを実現し、「安心安全」なイベントエリアを確保しました。日頃、通勤・通学・買い物で通行の自転車利用の皆様にも、この時ばかりは手押しをお願いし、快くご協力いただきました。公園の原点、「安全」を再確認する機会と来園者には好評でした。
- ・「ホースパーク in 扇町」（複数開催）ではポニーからサラブレッドまで複数の馬が来園し、子どもたちが直接馬とふれあう機会を継続的に提供し、都会での貴重な体験に高い支持を得ています。
- ・夏休み企画「花火スクール」では花火師さんによる「安全な花火の楽しみ方」講習を受講して頂き、家族で手持ち花火・花火を体験して頂きました。また花火体験後、花火師による吹

き出し花火ショーの実演を楽しんで頂きました。自由に花火を楽しむことが困難な今、地元の方に限らず、帰省帰りの家族や花火が初めての幼児にも夏の思い出として楽しんで頂きました。

- ・大阪公立大学企画の商店街等と扇町公園を回遊するスタンプラリー様式のプログラムにもパークセンター及び公園商業施設が積極的に取り組みました。

○収支状況

令和7年度は、令和6年度と比較して、収益で3,400万円改善しました。

駐車場の管理運営で、収入が2,300万円増額となり、2,000万円の増益。魅力向上事業で、1,850万円の増額となり、400万円の収益改善となりました。

それぞれ、駐車場の利用台数が増えたこと、カフェの賃料収入を得ることが出来たことが、主な要因です。

支出は、人件費と事務費などで1,000万円の削減。主に、魅力向上事業創出に掛かった人件費・事務費が一段落したことによります。

7 次年度に向けた課題と目標

○一般園地の維持管理

- ・一般園地の維持管理については、引き続き安全・安心の確保を最優先とし、効率的かつ持続可能な管理運営に取り組みます。

- ・植栽管理においては、敷地境界の支障枝や灌木内の実生木への対応を継続するとともに、枯損木の早期撤去およびクビアカツヤカミキリによるフラス発見時の迅速な対応を徹底し、樹木の健全性と安全性の確保に努めます。

- ・施設管理においては、照明設備や漏水等の発生頻度の高い不具合に重点的に対応し、予防保全の視点を取り入れることで事故の未然防止に努めます。加えて、魅力向上のため整備した施設については利用増加を踏まえ、重点的な目視点検を実施します。また、新設遊具については、安全性を最優先に定期的な点検を行い、修繕が必要な場合は迅速に対応します。

○駐車場、駐輪場の管理運営

- ・今後も駐車場の稼働状況を把握し、適切な運営を続けていきます。利用者数に応じて随時料金変更も行い、公園利用者が利用しやすいように価格設定を行います。

○魅力向上事業

- ・大型複合遊具や周辺施設（キッズプラザ大阪 等）の利用者をターゲットとした子ども向けイベントを誘致し、季節感や身近な自然をテーマに親子で楽しめる公園を目指します。

・昨年度開催した実績から改善すべき点、強化すべき点を整理し、より魅力的な事業となるよう取り組みます。また『イベント』が主体となる催事を企画し実施するために、効果的な期間・規模を精査し、さらに演出を強化することによりイベント本来の魅力を最大限に高めた扇町公園唯一の文化を創出します。

行政の代行者である指定管理者として公園という公共空間を正しく理解し、公園で真に実施すべきイベントかどうかを適切に判断できる組織を目指します。

・催事等で発生する諸課題（ゴミ、トイレ、騒音等）について引き続き検討を重ね、公園として価値ある解を提案できるよう努めます。

○扇町公園パークセンターの運営について

・パークセンター前に色彩豊かな花壇を設けるなど気軽に立ち寄りやすい雰囲気づくりを行い、パークセンターの運営を行います。

・扇町公園全体の窓口として、公園利用の案内、要望への対応など、扇町公園のあらゆる問い合わせに対応し、利便性向上につなげます。

・受付では、聴覚障がい者用のモニター「レルクリア」を設置、多言語対応や地図案内のため、タブレット端末を設置し、多様な来園者に対してサービスを向上させます。

・大型モニターを設置し、公園イベントなどの情報発信を行います。

・近隣施設の情報を発信する配架棚を随時更新し、地域の情報拠点を目指します。

・扇町公園パークセンター内の会議室は、屋内イベントや講習会、プラットフォーム等の拠点として活用し、地域に開かれたパークセンターを目指します。

○環境に関する取り組み

・バイオネストの活用、クスノキチップの取組等の環境に関する取り組みを公園利用者に周知し、環境学習の場としてつなげていきます。

○プラットフォームの運営・コーディネート業務

・プラットフォームが外部に連携協働の活力を求め、公園コミュニティが公園内協働の実践を企画し、地域連携協議会が地元住民とのきずなを深め、この三者が有機的に調和し、扇町公園の新しい姿を内外に広め、自らが成長する過程をも楽しみながら発展できる体制を整えましたが、より機能的に実践できる体制として、公園コミュニティをプラットフォームに一体化させます。

・プラットフォーム企画の認知度を向上させるために、「扇町公園サンクスデイ」枠を設置し、より価値を高めるよう努めます。

・コーディネーターが引き続き、扇町公園の特性と地域の生活環境・文化を常に意識しながら、公園に賑わいと幸福感の醸成に努めます。公園が地域の健康福祉の向上と活性化をもたらす拠点となるよう、実践的公園利用とともにプラットフォームの運営に取り組みます。

○周辺施設との連携

・キッズプラザ大阪

園内新設の芝生広場やイベントスペースを活用した屋外プログラムの開発やキッズプラザ大阪来館者への便宜を図る施策として公園施設の優先利用を提案し、施設の有効利用と価値創造に努めます。

・公園隣接 5 地域及び天神橋筋商店街

公園パークセンターが情報発信基地として機能し地域連携するよう、プラットフォームを通じ公園隣接 5 地域及び天神橋筋商店街の店舗、個人、団体の情報を共有し、引き続き商店街の新規情報や地域の活動情報を発信して参ります。

・扇町ミュージアムキューブをはじめ周辺の施設との催事連携を企画し、相互に施設の魅力と特性を生かした催事展開に取り組んで参ります。

・扇町プールの冬期休業中の施設を活用する企画を推し進め、実施に向け取り組んで参ります。

8 その他特記事項

大規模な設備更新については、指定管理者側からも提案をするとともに、単なるアイデア出しとならないよう、実効性のある協議を重ねたいです。

9 別紙

- ・【別紙】 3－5 令和7年度作業実施表
- ・【別紙】 5－1 収支総括表
- ・【別紙】 5－3 収支明細書

[illegible]

3. 環境管理業務																		
No.	業務項目／月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	周期	対象物	業務詳細	備考 (行政提出書類等)	契約先
1	汚水槽清掃						●						●	2	地下駐車場	汚水清掃		
2	集水升清掃											●		1	公園	集水升清掃		
3	側溝等清掃											●		1	公園	側溝等清掃		
4	日常清掃(駐車場)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	365	地下駐車場	日常清掃(駐車場)		
5	日常清掃(公園)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	365	公園	日常清掃(公園)		
6	定期清掃(駐車場)	●			●			●			●			4	地下駐車場	定期清掃(駐車場)		
7	定期清掃(公園)	●			●			●			●			4	公園	定期清掃(公園)		
8	水景設備清掃	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	12	公園	水景設備清掃		
9	水景設備点検整備						●						●	2	公園	水景設備点検整備		
10	水景設備水質検査		●					●				●		3	公園	大腸菌・レジオネラ属菌		
11	調整(ポンプ等)	日常巡視確認にて実施												随時	公園	巡回監視		
12	水景設備巡視点検	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	12	公園	塩素投入		
13																		
14																		
15																		
16																		
17																		
18																		
19																		
20																		
21																		
22																		
23																		
24																		
25																		
26																		
27																		
28																		
29																		
30																		
31																		
32																		
33																		
34																		
35																		
Ⅱ 防犯・防災訓練																		
No.	訓練等項目	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	周期	対象		備考	
1																		
2																		
Ⅲ その他 申請事項等																		
No.	業務概要	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	周期	業務詳細	行政提出書類等	要是正有無	
1																		
2																		
3																		
Ⅳ テナント実施義務事項																		
No.	業務概要	次回実施年月			周期			テナント名			業務詳細			備考(行政提出書類等)				
1																		
2																		
3																		

5－1 収支内訳

収支総括表（令和7年度）

収支一覧(業務収支)

		建設局所管			経済戦略局所管			合計
		一般園地	計画	計画比	扇町 プール	計画	計画比	
	施設利用料金			0	49,237,940	65,178,945	-15,941,005	49,237,940
	行為許可	506,555	230,000	276,555	0		0	506,555
利用料金収入		506,555	230,000	276,555	49,237,940	65,178,945	-15,941,005	49,744,495
	自主事業収入			0	77,825,271	43,082,731	34,742,540	77,825,271
	雑収入			0	0		0	0
事業収入		0	0	0	77,825,271	43,082,731	34,742,540	77,825,271
	駐車場の管理運営に関する業務利益 ^{※1}	32,891,511	22,281,000	10,610,511	0		0	32,891,511
	既存売店・レストランの管理運営に関する業務利益 ^{※1}			0	0		0	0
	魅力向上事業に関する業務利益 ^{※2}	-1,485,501	-5,300,000	3,814,499	0		0	-1,485,501
	新型コロナによる休業補償 ^{※3}			0	0		0	0
	雑収入			0	2,585,317		2,585,317	2,585,317
その他収入		31,406,010	16,981,000	14,425,010	2,585,317	0	2,585,317	33,991,327
	業務代行料(当初)(A)	37,838,580	37,838,580	0	46,500,000	46,500,000	0	84,338,580
	①公園使用料相当額(当初)	20,987,195	20,987,195	0	0		0	20,987,195
	②公園使用料相当額(精算)	488,558		488,558	0		0	488,558
公園使用料相当額【確定】(①+②)(B)		21,475,753	20,987,195	488,558	0	0	0	21,475,753
	業務代行料(追加)(C)			0	0		0	0
	業務代行料(再掲)(A)	37,838,580	37,838,580	0	46,500,000	46,500,000	0	84,338,580
大阪市からの支払額【確定】(A-B+C)		16,362,827	16,851,385	488,558	46,500,000	46,500,000	0	62,862,827
(1) 収入		48,275,392	34,062,385	14,213,007	176,148,528	154,761,676	21,386,852	224,423,920
	人件費	55,647,509	48,320,000	7,327,509	64,630,277	64,250,315	379,962	120,277,786
	事務費	26,034,176	26,200,000	-165,824	5,108,359	2,659,979	2,448,380	31,142,535
	管理費	19,446,425	20,000,000	-553,575	29,579,940	27,454,719	2,125,221	49,026,365
	光熱水費	4,241,200	2,100,000	2,141,200	50,099,381	41,615,881	8,483,500	54,340,581
	事業経費	4,931,651	5,300,000	-368,349	15,603,643	11,148,409	4,455,234	20,535,294
	その他経費	47,407	129,580	-82,173	19,129,007	7,632,373	11,496,634	19,176,414
目的事業経費		110,348,368	102,049,580	8,298,788	184,150,607	154,761,676	29,388,931	294,498,975
	人件費			0	0		0	0
	事務費			0	0		0	0
	運営費			0	0		0	0
	事業経費			0	0		0	0
自主事業経費		0	0	0	0	0	0	0
(2) 支出		110,348,368	102,049,580	8,298,788	184,150,607	154,761,676	29,388,931	294,498,975
収支差((1)-(2))		-62,072,976	-67,987,195	5,914,219	-8,002,079	0	-8,002,079	-70,075,055

※1 既存駐車場等の管理運営業務で算出した利益は、有料施設内での事業は各有料施設で、それ以外は全て一般園地へ計上してください。

※2 魅力向上事業に関する業務（自動販売機含む）で算出した利益は、有料施設内での事業は各有料施設で、それ以外は全て一般園地に計上してください。

※3 キャンセル料の免除及び利用料金の減額にかかる補償を含みます。

駐車場等の管理運営に関する業務※4

						合計
		駐車場	駐輪場			
管理運営面積(㎡) ⑤		5,642	77			5,719
単価(㎡・年) ⑥		3,120	2,180			
公園使用料相当額(⑤×⑥)		17,603,040	167,860	0	0	17,770,900
公園使用料合計		17,603,040	167,860	0	0	17,770,900
	事業(利用料金)収入	75,224,727	1,703,746			76,928,473
	その他収入	687,256	0			687,256
(1) 収入		75,911,983	1,703,746	0	0	77,615,729
	人件費	2,032,000	0			2,032,000
	事務費	0	0			0
	管理費	17,623,329	1,567,764			19,191,093
	光熱水費	2,368,865	44,880			2,413,745
	事業経費	1,625,541	1,166,239			2,791,780
	その他経費	18,127,740	167,860			18,295,600
(2) 支出		41,777,475	2,946,743	0	0	44,724,218
利益((1)-(2))		34,134,508	-1,242,997	0	0	32,891,511

※4 公園使用料相当額は合計運営面積で算出している為、分かりやすいよう各施設毎に分割した場合の端数は調整しておりません。

魅力向上事業に関する業務

1 施設(自動販売機を除く)※5

		新たな公園施設の整備等(公園施設設置許可)				合計
		カフェ	水景他			
管理運営面積(㎡) ③		413				413
単価(㎡・年) ④		7,520				
公園使用料相当額(③×④)		3,105,760	0	0	0	3,105,760
公園使用料合計		3,105,760	0	0	0	3,105,760
	利用料金収入	0				0
	事業収入	23,644,975				23,644,975
	その他収入	0	7,640,006			7,640,006
(1) 収入		23,644,975	7,640,006	0	0	31,284,981
	人件費	0	0			0
	事務費	0	0			0
	管理費	231,000	1,171,500			1,402,500
	光熱水費	0	542,277			542,277
	事業経費	14,692,369	15,475,992			30,168,361
	その他経費	3,682,293	0			3,682,293
(2) 支出		18,605,662	17,189,769	0	0	35,795,431
利益((1)-(2))		5,039,313	-9,549,763	0	0	-4,510,450

※5 公園使用料相当額は合計運営面積で算出している為、分かりやすいよう各施設毎に分割した場合の端数は調整しておりません。

※6 公園使用料相当額は複数の施設及び面積並びに単価が混在している為各施設毎に分割しておりません。

2 施設（自動販売機）

	建設局所管（公園施設設置許可）			経済戦略局所管（公園施設設置許可）				合計
	一般園地		小計				小計	
管理運営面積（㎡）③	2		2	0	0	0	0	2
単価（㎡・年）④	7,520	6,600		0	0	0		
公園使用料相当額（③×④）	10,653	0	10,653	0	0	0	0	10,653
公園使用料合計	10,653	0	10,653	0	0	0	0	10,653
	事業収入	667,507	667,507	0	0	0	0	667,507
	その他収入	0	0	0	0	0	0	0
(1) 収入	667,507	0	667,507	0	0	0	0	667,507
	経費	22,560	22,560	0	0	0	0	22,560
(2) 支出	22,560	0	22,560	0	0	0	0	22,560
利益（(1)－(2)）	644,947	0	644,947	0	0	0	0	644,947

3 新たな賑わい創出事業等

	イベント等（占用許可）						合計
	せせらぎマルシェ 他	関テレ主催イベント					
占用面積（㎡）①							0
単価 ②							
占用料（①×②）	0	0	0	0	0	0	0
	入場料収入						0
	事業収入	588,858					588,858
	その他収入	855,796	4,976,511				5,832,307
(1) 収入	1,444,654	4,976,511	0	0	0	0	6,421,165
	事業経費	411					411
	運営費	648,778					648,778
	占用料	191,404	3,200,570				3,391,974
(2) 支出	840,593	3,200,570	0	0	0	0	4,041,163
利益（(1)－(2)）	604,061	1,775,941	0	0	0	0	2,380,002

収支一覧（業務外収支含む）

	建設局所管			経済戦略局所管			合計
	一般園地	計画	計画比	鶴見緑地 プール	計画	計画比	
	業務収入	48,275,392	34,062,385	14,213,007	176,148,528	154,761,676	224,423,920
	業務外収入※6			0		0	0
(1) 収入	48,275,392	34,062,385	14,213,007	176,148,528	154,761,676	21,386,852	224,423,920
	業務支出	110,348,368	102,049,580	8,298,788	184,150,607	154,761,676	294,498,975
	業務外支出※6			0		0	0
(2) 支出	110,348,368	102,049,580	8,298,788	184,150,607	154,761,676	29,388,931	294,498,975
収支差（(1)－(2)）	-62,072,976	-67,987,195	5,914,219	-8,002,079	0	-8,002,079	-70,075,055

※6 コンソーシアム間の業務代行料調整

収支明細書【指定管理業務】（令和7年度）

		施設名	一般園地
1 収入		(単位：円)	
区分	積算内訳	合計	備考
行為許可		506,555	
利用料金収入 計		506,555	
自主事業			
教室等事業			
イベント			
事業収入 計		0	
駐車場の管理運営に関する業務利益		32,891,511	
魅力向上事業に関する業務利益		-1,485,501	
その他収入 計		31,406,010	
当初		37,838,580	
追加			
業務代行料 計		37,838,580	
収入計		69,751,145	

2 支出		(単位：円)	
区分	積算内訳	合計	備考
職員	5名（常勤3名＋非常勤2名）	55,647,509	
		0	
人件費 計		55,647,509	
機器通信費		2,749,303	
		384,873	
		22,900,000	
消耗品			
本社管理費			
その他雑費			
事務費 計		26,034,176	
設備保守点検		16,099,595	
		0	
		0	
		212,740	
		2,953,782	
保険料			
減価償却費			
ごみ処分費			
修繕費			
教育費		7,854	
交通費等		95,316	
広告宣伝費・諸経費		77,138	
管理費 計		19,446,425	
電気		2,742,466	
		0	
ガス			
上下水道		1,498,734	
光熱水費 計		4,241,200	
事務経費		4,931,651	
事業経費 計		4,931,651	
印紙・租税公課			
		47,407	
その他			
その他経費 計		47,407	
支出 計		110,348,368	

※必要に応じて、項目や行を追加すること。

収支明細書【指定管理業務】（令和7年度）

施設名

扇町プール

1収入

(単位：円)

区分	積算内訳	合計	備考
利用料		49,237,940	
	回数券		
	定期券		
利用料金収入 計		49,237,940	
教室事業		70,595,075	
	販売事業	4,249,976	
	プライベートレッスン事業	2,409,000	
	レンタル	571,220	
事業収入 計		77,825,271	
その他収入		2,585,317	
その他収入 計		2,585,317	
当初		46,500,000	
	追加		
業務代行料 計		46,500,000	
収入計		176,148,528	

2

支出

(単位：円)

区分	積算内訳	合計	備考
職員	常勤職員 6 名・アルバイト職員(閑散期 25名・繁忙期 44名)	64,630,277	
		0	
人件費 計		64,630,277	
事務消耗品費		1,670,356	
通信運搬費		426,042	
広告宣伝費		3,011,961	
会議費			
その他雑費			
事務費 計		5,108,359	
修繕費		3,658,429	
維持管理費		18,132,939	
保険衛生費		1,135,592	
動産リース		154,974	
減価償却費		3,672,544	
支払諸手数料		2,825,462	
管理費 計		29,579,940	
電気		27,908,217	
ガス		13,048,927	
上下水道		9,142,237	
光熱水費 計		50,099,381	
販売原価		15,601,124	
教室経費		2,519	
事業経費 計		15,603,643	
公租公課		104,500	
本社管理費		13,263,190	
雑費		522,945	
保険料		238,372	
その他（魅力向上負担金）		5,000,000	
その他経費 計		19,129,007	
支出 計		184,150,607	

※必要に応じて、項目や行を追加すること。